

七小見守り隊通信<No3>

6月に入りました。七重小学校は1回目の集団登校期間を終え、今日から個人登校が始まりました。そのねらいは、「**集団登校で覚えた通学路、交通ルールやマナーを守って、一人でも安全に登下校できる力(実際場面でつかえる力)を身につけること**」だと理解しています。

子どもたちには、この2か月間で定着した朝の生活リズム(同じ時刻に起床し、同じ時刻に家を出て、同じ時刻に学校着)を崩さないよう、元気いっぱい登校してほしいと願っています。見守り隊は、個人登校になっても、これまで同様、子どもたちの安全な登下校を見守ります。

地域の多くのおみなさんにも、**家の窓から、庭いじりをしながら、犬の散歩をしながらなど、それぞれのライフスタイルの中で、子どもたちの様子に視線を向けていただけたら**と思います。子どもが安全に生活できる地域は、きっと、みんなが安全で安心して暮らせる「**ハッピーな地域**」であると信じます。ぜひ、一緒に見守り活動をしましょう。(七小見守り隊S)



登校風景全体が、「縦長」になりました。低学年の子は、なんだかウキウキした感じに見えました。足早です。8時には、郵便局前交差点から子どもの姿は見えませんでした。交通ルールもちゃんと守っていました。



黄色いランドセルカバーの1年生も友達と一緒に元気に登校です。